



妊婦・乳児等

保健相談事業の開設

お知らせ

一、趣旨
妊娠中及び出産後並びに乳幼児期においては個々のケースに合わせたきめ細かな保健指導が必要である。このため妊婦及び乳幼児等に対し個別の保健相談を行ないもって母子保健の増進を図ろうとするものである。

二、相談事業の内容
ア 妊産婦・乳幼児の健康・栄養に関すること
イ 妊娠・分娩・産褥に関すること
ウ 育児に関すること
エ 家庭計画に関すること
オ その他保健衛生に関すること

三、相談事業の担当者
保健婦・助産婦

四、開設会場及び回数
種芋原・虫亀診療所・竹沢診療所・東竹沢診療所・南平公民館に於いて十月より開設し毎月又は隔月に一回とする

開設予定日、対象者にはあらかじめ母子保健推進員より連絡いたします。
母子保健推進員は次のとおり

- 種芋原地区
小川ヨノ、米岡民代、風間イツ
- 虫亀
五十嵐シヨ、長島ミヨ子
- 竹沢
星野イツ、小川アヤ、高野ミツイ
- 東竹沢
藤井シズイ、松井房江、高野ミサオ
- 南平
川上ミス



第17回全国農業祭参加、県錦鯉品評会開催要領

- 主催 新潟県・新潟県錦鯉協議会
- 後援 新潟日報、NHK、BSN、NST、県錦鯉公社、小千谷市農協、県錦鯉共栄会
- 期日 10月22日搬入受付審査、10月23日一般公開(入場整理券300円)表彰式
- 会場 小千谷市 市役所前駐車場
- 出品料 1点につき、第1部～2部1,000円(会員外3,000円)第3部以上2,000円(会員外5,000円)
- 出品分類 紅白、三色、昭和三色、写りもの、光りもの、変りもの、金銀鱗の6分類
- 出品申込みは市町村単位で10月20日まで。くわしくは産業課又は漁協へ。

犬の登録及び第二回 狂犬病予防注射実施

昭和五十二年度犬の登録及び第二回狂犬病予防注射を次のとおり実施しますので、犬を飼っておられる方は、もれなく最寄の会場で受けてください。

- ◇料金
登録手数料 三〇〇円
注射料 六四〇円
済票交付手数料 一五〇円
計 一、〇九〇円

我が家を守る建物共済

農業共済の建物共済については毎年多数の方々よりご加入いただいております。

今年も又十月、東竹沢 十一月 種芋原虫亀南平竹沢とそれぞれ期限が満了となり継続ご加入を願うことになっております。

なんといっても農家財産の中で、最も価値あるものは建物かと思えます。

万一火災にあえば一瞬にして家財一切を失ってしまう場合が多くしかもこれを元通りに復元するだけの他からの援助を受けることはほとんど不可能です。

農業共済の建物共済は非常に安い掛金であなたの家と経営を守り特に昨年からは掛金も安くなっております。

建物共済の種類

- 一、建物火災共済普通物件一般 一〇〇万に対し掛金 一五〇〇円
- 二、建物火災共済特殊物件一般 (集会所店舗等) 一〇〇万に対し掛金 二四〇〇円
- 一棟あたり一〇〇万円迄加入出来ます。
- 三、総合共済一〇〇万に対し掛金 五〇〇〇円

(火災と雪害、風水害等が共済事故となります)

実施日程

月日	場所	時間
10月3日	虫亀診療所前	11:30~12:00
	山古志村役場前	13:00~13:30
	東竹沢診療所前	14:00~14:30
10月4日	民俗資料館前	11:00~11:30
	種芋原公民館前	13:00~13:30

主な記事

- 九月定例村議会から
- 山古志産業まつり
- 村史だより
- 行政合同相談所開設
- 国民健康保険
- 交通事故防止
- 赤い羽根共同募金
- 民具の収集にご協力ください
- 家畜共済の加入のすすめ



秋空の下、子供たちが丹精こめたツバが満開となりました。
ツバは遠く奈良時代以前から米麦の代替品として栽培されてきた貴重な食料であったとのこと。今では山古志でもツバ畑はあまり見られなくなりました。
ツバは、ビタミン類、ミネラル、その他良質なたんぱく質を含んだ健康食品です。このへんでツバを見直してはいかがでしょう。

落ちる日のくぐりて染まる
そばの華 蕪村

村の人口		-9月1日現在-	
世帯数	957	男	1,960人
人口	3,915人	女	1,955人
出生 6人 (男4・女2)		死亡 1人 (男0・女1)	
8月中の住民移動 転入 4人 (男1・女3)		転出 10人 (男7・女3)	

九月定例村議会

補正予算算など十六件 可決承認

昭和五十二年第三回定例村議会が去る九月十九日招集され...



一般質問

過疎地域振興計画(後期)の仕上げの姿勢と過疎法失効後の...

(三校)の改築だけはなんとしてやらねばと考える、係とも検討し...

現在県単工事として進めて

おり、小松倉人口まで約一億五千万円はかると言われている。

過疎法とは 人口の急激な減少地域を救うた...

後継者対策、特に嫁婿対策を積極的にやるべきでないか。

冬期の通勤者対策として駐

車場を整備する考えは。重要性は認めるが現在は無...

一般会計補正予算(第五号) 老人居室整備資金貸付金の追加...

教育委員に 五十嵐毅一さん 十月四日任期満了となる教育委員...

村史だより

第一回資料総合調査

去る八月二十五日から二十日まで、編集委員全員と新潟大学史学...



地域産業を見直そう

11月6日 山古志産業まつり 自慢する産物を出品しよう

この「産業まつり」は、産業と観光の総合開発をはかるなかで...

期日 昭和五十二年十一月六日 十一月五日 九時 設営

出品物搬入、審査 十一月六日 八時二〇分 一六時、一般公開、観覧...

去る八月二十五日から二十日まで、編集委員全員と新潟大学史学...

- 石原 務 松田 正夫 長島 忠作 長島 金治...

昭和52年錦鯉品評会日程 10月20日 東竹沢地区 21日 三ヶ地区...

苦情なくして明るく生活

十月十八日(火)

行政合同相談所開設



「こういう方は いらっしやいませんか」

役所や公社等の仕事について

▽説明になっとくできない

▽このようにしてほしい

▽処理がまちがっている

▽どうすればよいか分らない

▽処理がおそい

▽不親切な扱いを受けた

など役所や公社等に対する苦情

や要望などを持っているが、関係

の役所や公社等には申し出にくい

とか、どこに行けばよいか分らない

という方はいらっしやいませんか。

ことしも行政相談週間を、十月十六日から二十二日までの一週間で定め、合同相談所の開設や座談会などが各地で計画されています。村では、次の日程により合同相談所を開設いたします。

日時 十月十八日(火) 午後一時から四時まで

場所 山古志村役場

当日は、行政相談委員、人権擁護委員、心配ごと相談委員の方が相談に当たります。

役所の仕事のことなら何でも扱います。

道路・社会福祉・交通・年金・税金・公害など日常生活における

不満や要望のある方は気軽に相談ください。

《申出は簡単です》

申出は、直接、口頭でなされることをお勧めしますが、手紙や電話でも結構です。

取扱いは無料です。自分の名前を出したくない方、申出の内容を秘密にしたい方は、御希望に沿うようにいたします。

なお、新潟行政監察局管内で

は、週間行事の一つとして、県内をブロック別に合同行政相談を実施することになり、中越は十月十八日(火)長岡市・大和デパートにおいて開催することになっていきますのでご相談ください。

わらしのコーナー (12)



雪が消えると共に仕事に追われいつの間にかみのりの秋となってしまいました。幸いことは天候に恵まれ作柄もよく、巳年は兎作と言われているだけにその喜びはまた格別のことで

しょう。

月日のたつのは早

く、ことにきびしかった冬のこと

も忘れ多忙の中に過す夏場は非常に短く感じられます。

私も家事の合間に十日町の機を始めて六年余りたちました。最初

のうちは相当強気で始めたのですがやはり相当の根気のいることと

最近では身心共に忙がしく、思うように出来ないのが現実です。夏場

はやはり無理と思う時があります



大久保 五十嵐ハナ子

機織りと家事

多いのですが、それがとても大切な仕事であることを私は忘れないように努めています。一生懸命家族のために働くことは、子供たちには、口で言わない家庭教育にながれば幸いと思いますが、子供たちにはまた別に勉強勉強に明け暮れる時間が多く、そんな姿を見ていると気の毒にさえ思うのです。子供については母親として、

時代の変わり、成長を考え合わせ常日頃よく考えてやらねばと思えます。子供が大きくなり社会人となつてから、自分の家はよかつたと想い出してくれるような家庭でありたいと願っています。一生懸命働き時には友達やグループでお茶のみ雑談を交す時は楽しく、また大切な時間となります。

これから 一日一日を大切に生きていきたい



は、週間行事の一つとして、県内をブロック別に合同行政相談を実施することになり、中越は十月十八日(火)長岡市・大和デパートにおいて開催することになっていきますのでご相談ください。

適正な建築で良い環境を

十月十一日から十七日まで

違反建築防止週間

国民健康保険

医療費がふえれば 保険料もふえる

じぶんが受診で医療費の節約を!

- ことし四月から七月まで、三カ月間に皆さんが医者にか、った医療費は約六千二百万円。
- 昨年と比較すると約二〇%も上まわっています。物価高で私たちのサイフも軽くなる一方ですが、国保会計でも医療費の増高で出費がかさんでいます。
- しかし、同じ出費でも、みなさんがじょうずに医者さんにか、るだけで、みなさんも国保会計でも節約がかなえられます。そして国保会計の節約が少なければ少ないほど、保険料も少なくてすむわけです。
- じょうずに受診で医療費を節約するため、みなさんのご協力をお願いします。

国民健康保険の皆さんが医者にか、ると窓口で、一部負担金として医療費の三割を支払われるわけですが残りの七割はあとで村から医療機関に支払います。老人医療の場合一部負担金の三割も村で別に支払いますから一切か、りません。若し皆さんが一月に三万九千円以上医療機関に支払った場合は、限度額の三万九千円を超えた額を国民健康保険から高額療養費として還付しています。このように村で支払うためにはお金が必要で、このお金は国から約八十%を補助

残金、八万円を保険料として皆さんから徴収することとなるわけです。このようにして、保険料は医療費によって決まります。これからはできるだけじょうずに医者にか、り、保険料が安くなるよう一人くが心がけていただきますようお願いいたします。



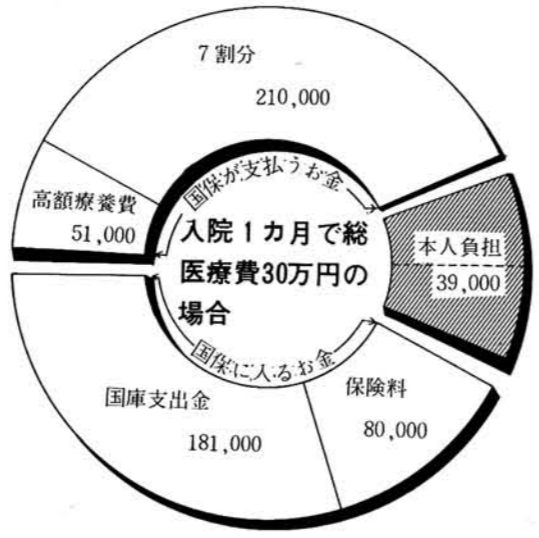
正しい受診をしよう

▽早期治療を
病気をギリギリまで治療をしないと、長い間治療にかかったり、医療費も大きくなり、皆さん方が困るのです。早期発見、早期治療に心がけましょう。

▽転医は慎重に
毎月医者からの請求書を見てみると、一つの病気で二つも三つもの医者をかえて受診している方があります。病気がなかなか治らないという気持はわかりますが、大切なのは、医者の方のことを正しく守ることです。家で、するな、食べきなど指示されたことを守らないと治療の効果はあがりません。

▽薬のムダ使いをやめよう
医療費のふえる理由は薬の大量使用が一番の原因です。ある調査では全部使用しない人は三割で十人中、四人はムダに使用しています。病気が薬の正しく使うことにより治るのです。決められた時間に規則正しく飲んで、早く治しましょう。

▽時間外、往診はできるだけさげよう
深夜、往診などの時間外の受診はお医者さんに迷惑をかけるばかりでなく、医療費も二重三重と増料金となります。赤ちゃん、子供の応急手当などはお母さんは良く心えておきましょう。



進んで健康診断を受けよう

最近、役場で実施する検診は多くの方が受けるようになりました。この検診により病気を初期に発見し治っている人、一方、二年間検診をやめたために癌等が進行し手術もできずして死を待つばかりの人もおります。

・気づかない間に病気が進行します。
病気が起れば、自覚症状があると思ひこんでいる方が多いようです。しかし、人間の体は大変敏感なもので、実は案外鈍感な面が多いのです。たとえば、成人病として死亡率のトップといわれる、脳卒中、がん、心臓病はどれをと



つてみても、初期に症状を感じるとほとんど治ります。しかし、百パーセント治るところか、死ぬ方のほうがずっと多いのはどうい理由でしょう。その理由は、自分の感じではわからないからです。たとえば、症状がでてでもそれはごくふつうに感じがちの軽い異常感で気づきにくいからです。自分でわからない病気に気づくにはどうしたらよいか。検診を受けることしかありません。異常を感じたとき、すぐ病院へ行くことは大切です。だが異常を感じないときに検診、それも、定期的に行うことはもっと大切なことです。役場、職場で検診することが健康づくりの第一歩です。早期発見、早期治療といっても皆さん個人個人が自発的に検診をうけなければ、早期発見のしようがありません。役場で実施する成人病の検診は休まず、毎年うけて安心して働ける家庭を築いてください。

健康の三本の柱

病気になるって治療することより、毎日の生活の中に健康づくりの習慣をつけて楽しい毎日になりたいものです。

栄養、運動、休養の調和を

健康なからだで楽しい生活をするためには、この栄養、運動、休養の三本のバランスが重要な役割を果します。だれもが常に活力があり、長寿であり、かつどんな無理にも堪えられたいと望んでいますが、しかし、このような健康状態は一朝一夕ではできません。毎日の積み重ねによって得られる

ものです。楽しい食生活は栄養に大きな影響を与え、又、栄養にききえられているからだは運動によつてきたえられ、病気にも負けず、暑さ、寒さ、その他環境の変化にもたえられるようになります。

毎日の生活の中ではいろいろなストレスにより疲労を感じますが、休養、特に睡眠は明日への力の再生産のために重要なことです。自分のからだを支える三本の柱、栄養、運動、休養の調和をとって、明るくはつらつとした毎日を送るようにしたいものです。

会社等の健康保険に加入したら 家族も加入を!

会社等に勤めると特別の場合を除いて健康保険と厚生年金(通称社会保険と呼びます)に加入します。従って村の国民健康保険と国民年金の資格がなくなります。この健康保険というのは医療保険で本人が加入するとその家族(社会保険用語で被扶養者といいます)も加入できることとなっております。しかし、以前は加入できる範囲は障害等を除き、有所得者および年令十八以上六十才未満者は加入できませんでしたが今年の四月に被扶養者の認定基準が別記のとおり改正されましたので該当すると思われる方は会社に申し出て被扶養の申請をしてください。なお、家族の方が社会保険に加入された場合は、国民健康保険料は納める必要がなく、又社会保険料も変わりません。又、医者にかつた場合は国民健康保険と同じ三割負担です。子供が生れた場合の助産費の支給は十万円(国民健康保険六万円)と有利になります。もしも、申請にあたり不明の点、会社等が応じない場合は、役場の国民健康保険係まで問い合わせしてください。



老人、子供、白い杖は赤信号

車は時間的にゆとりをもつことが大切です。また、道路、地形、交通状況にあわせた安全運転を……

○飲酒運転を追究しよう

— 飲んだら乗るな —
重大事故につながる飲酒運転は絶対にしない。

酒は私たちの生活にうるおいと活力を与えてくれますが、車の運転をする人にとっては「百薬の長」などと言ってはいただけません。

飲酒運転はみんなで監視し、追究しましょう。

○座席ベルト・ヘルメットを着用しよう。

自動車は交通事情の悪い山間地にとって多くの恩恵をもたらしておりますが、その反面自動車によって起される交通事故が、また、多くの人を不幸に陥れていることも事実であります。私たちはこの事実を決して無視してはなりません。

交通安全の明るい社会

これは、みんなの心からの念願です。みんなで交通のきまりを守って事故防止につとめましょう。スピードを控えよう

— 安全速度40キロ —
○死亡事故、重傷事故のほとんどがスピードのだしすぎです。

県内の交通事故も全体としては減少の傾向を示しているものの長岡市内で八月中死亡事故が五件も発生しております。かけ替えのない尊い人命を失う死亡事故は絶対にさげなければなりません。

赤い羽根で福祉活動に参加しましょう

参加しましょう

赤い羽根で親しまれている「国民たすけあい共同募金運動」が今年も十月一日から全国一斉に行われます。

この運動も、ことしは発足以来三十周年(三十一回目)を迎えることになりました。

この間、皆さんから寄せられた善意の浄財は、社会福祉の推進に大きな役割を果たしてまいりました。ことしも、今月から始めるこの運動に皆さんの善意のご協力をお願いいたします。

ことしの重点配分

- ◎在宅福祉サービスの促進
- ◎老人・心身障害児者対策の促進
- ◎赤い羽根子供の遊び場づくりの促進

この運動は、皆さんが直接社会福祉活動に参加することができ、不幸な人たちが少しでもあわせになるよう、社会福祉の充実を願いながら、心のふれあう明るい地域社会をつくりあげていきます。

数年前から民具の収集を行っていますが、みなさんのご協力で現在約三千点の収集ができました。収集した民具は民俗資料館に展示してありますが、これをより充実したものにすため二万点を目標に収集を行います。使い古した物なら何んでも結構です。こわれたものでもよいですが今回は特に山古志の特色を表わすもの、ワラ製品、運搬具(ヤセウマ、セナコウジなど)などを

民具の収集にご協力ください



10月1日から 共同募金

ことし村の目標は一世帯当たり平均四〇〇円となっております。みなさんから寄せられた尊いお金は、先月でおしらせのとおり、約八十%以上が村社会福祉協議会に配分(還元)され、協議会を通じてそれぞれ施設や団体に配分され、感謝されています。恵まれない人たちが、少しでも明るい生活ができるようみなさんの「おもしろい」をおねがいいたします。ご協力をお願いします。なお、収集は十一月を予定していますが、日程については次号でお知らせします。

家畜共済

高額加入で安心!!

十月半ばになると、養牛牧場の牛が下牧され、十一月ともなれば畜舎飼いの牛も入れ替りそれぞれ飼主のものでよいよ仕上げ肥育の冬を迎えます。

最近、短期肥育をねらった無理飼いかから事故もそれなりに多くなって来ております。長い冬に備えて家畜共済制度の高額加入によって安全経営を図っていただきたいものです。

なお、共済掛金は掛捨ての声も聞きますが安心経営の安心料として生産費の一部に考えておられる方も多くおられます。

また、村の闘牛も復活し年毎に牛も増え角突も盛況になって参りました。闘牛に係る事故については人為的なもので補償対象から除かれますが、闘牛の出来ない冬期間の飼育中の事故もあります。万のときに役立つ共済で安心して越冬出来るよう加入をお奨めいた



します。

事故の原因が共済責任が始まった後におきたことが明らかの場合を除き、二週間の間に生じた事故については共済金の請求は出来ません。また、発病中の牛は加入出来ませんので完全におおしてから加入してください。

加入についての詳しい事ご意見などは産業課共済係までおたずねください。

くらしのちえ



◎「季節商品買い方のチエ」
毎年シーズンが近づくと新製品が出廻り、それなりに宣伝をしていきますが、今年の夏について言えば……

昨年の冷夏がたたって昨年の生産品は旧型となり、今シーズンはすでに生産が打切られたものがかなり残っている。これらのタイプを大幅に割引いて目玉商品として売出している実例は沢山あります。少しのデザインの違いや旧型で能力はそれほどかわりはありません。季節商品というのは買うタイミングをつかむのがポイント……

生ゴミの割が食べものです。野菜が最も多く、次に主食、魚、くだもの順です。捨て理由は、買い過ぎた、大目に作り過ぎた、保存日数が不明のため不安なので捨てた……等食べ忘れ食べあきなど一年間換算すると私達の家庭でも十二万円にもなるという例があります。

食べ物を捨てない工夫として、買い過ぎないこと、計画的に二三日分位が安全です。冷蔵庫の中は週一回チェックし、料理のレパートリーを増やしてむだのないよう使用しましょう。



Smokin' Clean

職場訪問 (9)

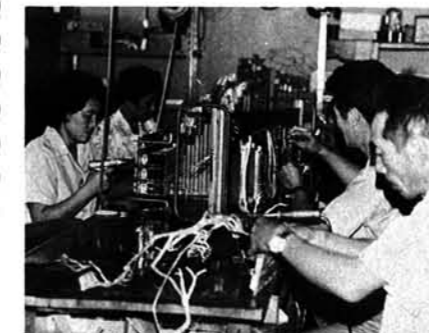
星野製作所



星野 芳英

今回は、星野製作所(葛蒲)を訪ねてみました。仕事はコンピューター関係の配線が多く、また、そのほとんどが受注品で「現金自動支払機」の配線などの仕事もあり、細心の注意を要する時もあるそうです。現在十人以下の少人数ですが活気に満ちた職場でした。

まず、製品と作業内容から紹介させて頂きますが、一口に言うとデーター通信機器の組立・配線が主な仕事です。その中でも主力はコンピューターの端末装置、例えば、各金融機関で通帳等にタイプする機械の制御部、その他原稿や写真をそのま、通信回線を利用して相手方に送る電送機器の組立・配線等を行っています。



なにしろ一台一台がユーザーの受注品ですから本当に皆んなで目を回す程忙しい時もあります。

がんばっています。

街を自然を美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

おたけのり

二十村地名 起源考

佐野 軍 氏

(93)

前項の 続 献文の 続 又御花畑と称する処には桔梗、杜若、芍薬の類他の草を交へず二千坪宛の区域にありて花の頃は最も絶景なり。

山は青黛をのこせり。ここに眼を拭て扶桑第一の富士を視いだせり。そのさま雪の一握りを置くが如し。人手をうち、奇なりと呼び妙なりと称讃す。千勝万景に接するに違あらず。雲脚下に起るかとみれば、忽暗て日光眼を射る。身は天外に在が如し、是絶頂は周りに在り。もううたる平蕪高低の所を見ず、山の名によぶ苗場といふ所こかしこにあり。そのさま人のつくり〇〇たる田の如き中に、人の植たるやうに苗に似たる草生ひたり、苗代を半とりのこしたやうなる所もあり。これを奇なりとおもふに、比田の中に蛙いなごもありて常の田にかはる事なし、又いかなる日でも田水枯れず。二里のいただきに此奇跡をみることに甚不思議の靈山なり。

と記し更に文化八年、七月友人四人と登つたことを綴り、尚又次の事をも書いています。可成り長文となるため省略した分の方が多ければ、一部を抜いて見れば、 さて眺望は、越後は更なり浅間の煙をはじめ信濃の連山みな眼下に波濤す。千隈川は白き糸をひき。佐渡は青き盆石をおく。能登の洲崎に蛾眉をなし、越前の遠

と記している。全く苗場山の形容はこれにつきると思う。という事は私もこの山に二回登った経験があり二度とも晴天にめぐまれ眺望をほいほいにしたから。

国民年金

廃疾認定日が短縮されました

いままで、国民年金の障害年金を受ける必要な条件は、「初めて医者にかかった日(初診日という)から二年経った日、または二年以内でもそれ以上よくならない状態すなわち病気の症状が固定してしまつた日(廃疾認定日という)において、国民年金法で定められた廃疾の状態にあること」となっていました。

障害者の中には不安定な生活を送る人も少なくありませんでした。このようなことから、障害年金の支給を早めて生活の安定を図るために、廃疾認定日は今年の八月一日から、従来の三年目という期間から一年六カ月に短縮されました。

また、障害年金を受けるもう一つの条件は、初診日前の保険料が一年間納付されていることが必要となつています。

せっかく制度が改善されても、保険料の未納が原因で年金を受け



良かったです

助かった

廃疾認定日

一年六か月

られなくては絵に書いたモチに終わりますので、保険料は決められた期限までに必ずキチンと納めるように心掛けましょう。